

21. Zinifex Limited (ジニフェックス社；

現在、Umicore と亜鉛製錬・合金部門の統合・分離手続中)

1. 企業概要

本社	豪・Melbourne
主要事業〔鉱種〕	非鉄金属鉱山・製錬〔Zn,Pb, Cu,Au,Ag〕
従業員数	約 2,509 人
決算日	6 月末日
主要関連会社	<ul style="list-style-type: none"> ・Zinifex Century Ltd.(100 %) ・Zinifex Budel BV.(100 %) ・Zinifex Clarksville Inc. Mayland(100 %) ・Zinifex Port Pirie Ltd.(100%)

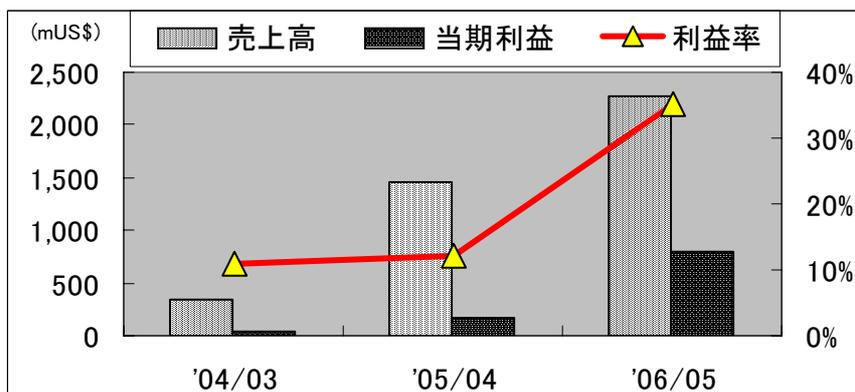
2. 財務状況〔mUS\$ ※アニュアルレポートに記載されたmA\$表示額を()内の斜体数字で示す〕

年度(6月末締)	2006/05	2005/04	2004/03(※1)
	'05.7~'06.6	'04.7~'05.6	'04.4~6
売上高 Revenues〔①〕	2,276.5 <i>(3,062.7)</i>	1,449.1 <i>(1,897.5)</i>	335.4 <i>(486.9)</i>
当期利益 Net earnings (loss)〔②〕	802.9 <i>(1,080.2)</i>	177.2 <i>(232.0)</i>	36.6 <i>(53.2)</i>
利益率〔③=②/①〕	35.30%	12.20%	10.90%
資産 Total assets〔④〕	2,260.9 <i>(3,041.7)</i>	1,433.7 <i>(1,877.3)</i>	1,136.1 <i>(1,649.2)</i>
流動資産 Current assets	1,091.8 <i>(1,468.8)</i>	495.0 <i>(648.2)</i>	414.2 <i>(601.3)</i>
負債 Total liabilities〔⑤〕	623.6 <i>(838.9)</i>	506.4 <i>(663.1)</i>	433.7 <i>(629.6)</i>
流動負債 Current liabilities	266.6 <i>(358.7)</i>	175.7 <i>(230.0)</i>	153.4 <i>(222.7)</i>
純資産〔⑥=④-⑤〕	1,637.3 <i>(2,202.8)</i>	927.3 <i>(1,214.2)</i>	702.4 <i>(1,019.6)</i>
探鉱費 Exploration Spending Totals(※2)	8.8 <i>(11.8)</i>	3.1 <i>(4.1)</i>	
為替レート(6月末、US\$/A\$) (※3)	0.7433	0.7637	0.6889

※1：2004年4月5日付、会社設立により、2004年度は第4四半期（4～6月）のみの数値である。

※2：探鉱費はアニュアルレポートの“Exploration and evaluation”の額とした。

※3：Reserve Bank of Australia(RBA) 公開レートの各年6月30日レートとした。



Zinifex: 売上高、当期利益、利益率の推移 (’04/03年度は第4四半期のみ)

3. 主要鉱産物の生産・開発状況 [※鉱山名(所在国,権益比率):生産量は権益分]

年度(6月末締)	2006/05	2005/04	2004/03(※)		'05年の世界シェア等
	'05.7.1~ '06.6.30	'04.7.1~ '05.6.30	'04.4.5~ 6.30	'03.7.1~ '04.6.30	
亜鉛鉱(kt)	603.6	595.6	151.4	593.0	第2位(6.5%)
Century (豪 QLD, 100%)	515.7	501.5	119.9	504.2	
Rosebery (豪 TAS, 100%)	87.9	94.1	22.7	88.7	
亜鉛地金(kt)	614.6	637.4	146.6	616.0	第3位(6.1%)
Hobart Smelter (豪 TAS,100%)	231.9	252.7	63.4	250.8	
Budel Smelter (オランダ,100%)	224.1	231.8	47.4	219.3	
Clarksville Smelter (米テネシー, 100%)	121.5	115.8	26.6	105.8	
Port Pirie (豪 SA, 100%)	37.1	37.1	9.2	40.2	
鉛鉱(kt)	127.1	99.1	39.6	136.5	第5位(2.6%)
Century (豪 QLD, 100%)	83.6	49.9	26.4	88.7	
Rosebery (豪 TAS, 100%)	24.0	29.7	6.9	27.6	
ARA Recycling Operation (豪シドニー,メルボルン, 50%)	19.5	19.6	5.0	20.1	
鉛地金(kt) Port Pirie (豪 SA, 100%)	234.2	233.9	61.9	246.6	第4位(3.0%)
銅鉱(kt) Rosebery (豪 TAS, 100%)	1.8	1.8	0.7	2.1	
銅地金(kt) Port Pirie (豪 SA, 100%)	4.0	4.2	N.A.	N.A.	
金鉱(t) Rosebery (豪 TAS, 100%)	0.856	0.983	0.251	1.049	
金トール(t) Rosebery (豪 TAS, 100%)	0.288	0.212	0.056	0.232	
銀鉱(t) Rosebery (豪 TAS, 100%)	86.8	90.2	18.404	77.1	
銀地金(t) Port Pirie (豪 SA, 100%)	390.3	434.8	100.4	400.4	
銀(金トール中)(t) Rosebery (豪 TAS, 100%)	0.288	0.212	0.028	0.107	

※注:2004年4月5日付けで豪州株式市場に上場により、2004年4月5日～6月末日間の数値を付記した。
それ以前は旧 Pasmaico 社。

4. 沿革

2002年10月、411mA\$(224mUS\$)の巨額の損失を計上し経営破綻した Pasmaico Ltd.は、豪州政府の Deed of Company Arrangement(会社更生法)の適応を受け、2003年には 225.7mA\$(147mUS\$)の損失を計上する整理の過程を経て、2004年4月5日、Zinifex Limited が新たに設立された。2006/05年度売上高の73%を占める亜鉛を主体とする鉱山・製錬会社で、現在は、亜鉛地金相場価格の高騰、亜鉛精鉱市場の逼迫から業績が急回復している。

2001年・9月 Pasmaico Limited は業績悪化の結果、豪州2001年会社法に基づき、第三者による臨時管理下に置かれ、全ての役員の執行権限は停止され、臨時管財者が Pasmaico Limited グループの経営権及び資産を統制した。

2002年・10月 Pasmaico Limited は会社更生法(Deed of Company Arrangement)の適応を受け、法執行管理者により再生の過程に入った。

2003年・6月 Beltana/Aroona Mine を閉鎖。9月米国の Gordonsville Mine 及び Clinch Valley Mmine を Tennessee Valley Resources の子会社に売却。12月 Elura Mine を Consolidated Broken Hill Ltd.に売却。同月 Cockle Creek は精錬所を閉鎖。Pasmaico Limited は6鉱山、6精錬所を有していたが、2鉱山、5精錬所体制となった。

2004年・1月29日、Zinifex Limited は、同年上期中に旧 Pasmaico Limited の主要鉱業資産を獲得した新会社 Zinifex を豪州証券市場に上場すると発表。

・4月5日、新生 Zinifex Limited として豪州証券市場に上場され始動した。

2005年・2月新戦略が策定され実行に移された。内容は、①従来の亜鉛、鉛、銀、銅、金の事業を

拡大し、ニッチメタルにも事業展開を図ると共に、探査の強化、企業買収も積極的に進める。②精錬所の原価低減と生産性を向上させ、小投資で生産能力を拡大する。③金属回収事業の更なる展開を図る。

2006年・5月 Tasmania の Rosebery 鉱山ライフの延長のための探鉱に、3年間 19mA\$の投資を決定。現在の鉱山ライフ 6年を 2021年迄延長することを計画している。

- 12月、Dugald River 鉛床(豪 QLD)の良好なプレ F/S 結果と 07年度における F/S の実施を発表。
- 12月 11日、Umicore(ベルギー・ブリュッセル本社)と亜鉛製錬・合金部門を統合することで覚書を交わした。亜鉛合金生産能力 1.2mt/y、従業員 4500名、法人登記ベルギー、本社ロンドン、支社メルボルン及びバレン(ベルギー)の予定で、Zinifex は亜鉛製錬部門を分離して鉱山業に専念することになった。

5. 事業内容

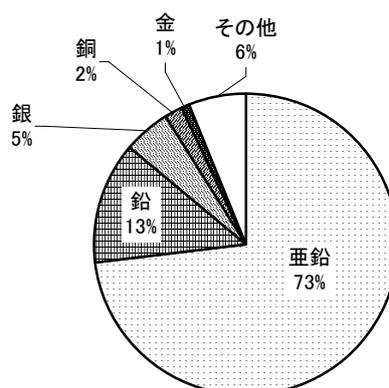
Zinifex の 2006/05 年度売上高の内訳を鉱種別で見ると亜鉛・鉛計が 86% (亜鉛 73% + 鉛 13%) と極めて高い比率となっており、そのほか銀 5%、銅 2%、金 1%、その他 6%となっている。

事業所別の売上高と税引前利益、及び利益率をその下の図表に示すが鉱山部門の収益性の高さが際立っており、利益率は 2鉱山とも 50~60%内外の高率を示しており、特に Century 鉱山(売上高 39%、税引前利益 75%)が Zinifex の事業の中核をなしていることが明瞭である。

2鉱山、5精錬所を有する Zinifex は、自社産の精鉱を傘下の製錬所に供給する他、グループ外の日本企業等に輸出している。Hobart で製造される亜鉛ダイカスト用合金(EZDA)は、香港を拠点とする Lee Kee Metal Company を通して主に中国市場に販売しており、2005年 26%売上げを伸ばした。2006年には欧州市場に Budel 製錬所より亜鉛ダイカスト用合金(ZINKA)の販売を予定している。

Zinifex: セグメント(2006/05 年度 鉱種別売上高)

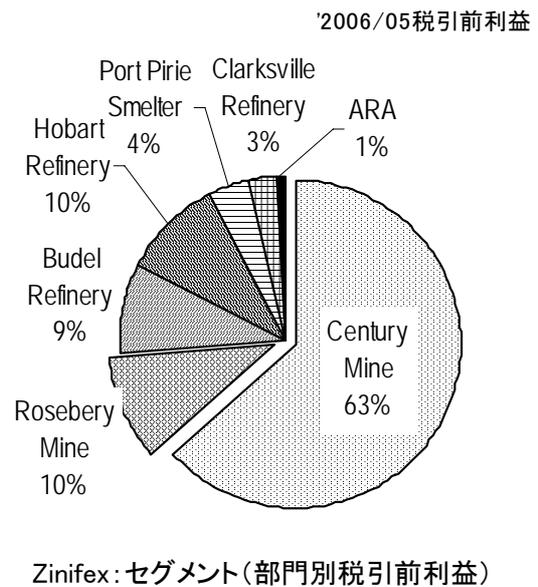
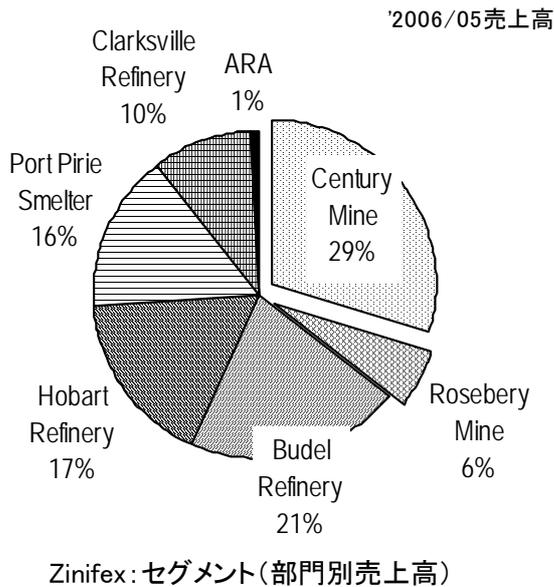
鉱種	売上高(mUS\$)	割合(%)
亜鉛	1,662	73.0
鉛	296	13.0
銀	114	5.0
銅	46	2.0
金	23	1.0
その他	137	6.0
合計	2,277	100



Zinifex: セグメント(鉱種別売上高)

Zinifex: セグメント(部門別の売上高、税引前利益、利益率)

部門名	売上高(mUS\$)	割合(%)	税引前利益(mUS\$)	割合(%)	利益率(%)
Century Mine	886	38.9	536	75.4	60.4
Rosebery Mine	180	7.9	86	12.1	47.8
Budel Refinery	627	27.5	75	10.5	11.9
Hobart Refinery	513	22.5	86	12.1	16.7
Port Pirie Smelter	473	20.8	33	4.6	7.0
Clarksville Refinery	289	12.7	22	3.2	7.8
ARA	23	1.0	7	1.0	31.2
コーポレート・探鉱	2	0.1	-24	-3.4	-1200.0
控除	-717	-31.5	-110	-15.6	15.4
合計	2,277	100	710	100.0	31.2



(1) 権益保有鉱山の鉱石埋蔵量と生産量

Zinifex Limited は Rosebery、Century の 2 鉱山を有する。05 年の鉱石埋蔵量及び生産量は以下である。

Zinifex: 亜鉛鉱床の埋蔵量・生産量

オペレーション名	権益 (%)	確定埋蔵量 (Proven)		推定埋蔵量 (Probable)		生産量 (含量:t)	
		鉱量(mt)	品位	鉱量(mt)	品位		
Rosebery (豪州 TAS、OP)	100	2.0	Zn %	14.4	0.3	Zn %	88,132
			Pb %	4.0		Pb %	29,647
			Agg/t	142		Agg/t	90,344
			Aug/t	2.0		Aug/t	1,195
			Cu %	0.4		Cu %	1,776
Century (豪州 QD、UG)	100	47.4	Zn %	12.0	8.3	Zn %	501,480
			Pb %	1.4		Pb %	49,860
			Agg/t	30		Agg/t	
						Agg/t	36

(2) 権益保有精錬所と生産量

Zinifex は、Hobart、Port Pirie、Budel、Clarksville、Australian Refined Alloys の 5 製錬所を有する。各製錬所の概要と 2005 年の生産量は以下である。

Zinifex: 製錬所の概要

オペレーション名	権益 (%)	形態	地金生産量(kt) (権益分)	
Hobart 製錬所(豪 TAS)	100	Electrolytic	Zn	252.7
Port Pirie 製錬所(豪 SA 州スペンサー湾)	100	Blast Furnace	Zn	37.1
			Pb	233.8
			Cu	4.2
			Ag (kg)	434,835
			Au (kg)	640
Budel 製錬所(オランダ)	100	Electrolytic	Zn	231.8
Clarksville 製錬所(米テネシー州)	100	Electrolytic	Zn	115.8
Australian Refined Alloys (ARA) (豪シドニー、メルボルンに回収工場を操業)	50	Rotary Furnace	Pb (含有 kt)	20.2

Hobart 製錬所

2005年11月焼成工程のトラブルにより6週間操業停止し、5,000tの減産となり、258ktの計画を下回った。

Port Pirie 精錬所

溶鋳炉で鉛を生産し、鉛スラグより亜鉛、銀、金等を回収する。Port Pirie は世界最大の鉛精錬所で、銀の生産量も多い。精錬された鉛の過半はアジアへ輸出される。

Budel 精錬所

欧州への亜鉛地金、亜鉛合金の供給拠点で、Century Mine の精鋳を精錬する。2006年半ばに生産規模を260ktに拡大する計画である。

Clarksville 精錬所

鋳石の不足、Treatment Charge の低下により2005/04年度は前年比7%の生産増にもかかわらず、Zinifex Group で唯一、税引前利益-16.2mAS\$の損失を計上したが、2006/05年度は地金相場価格の著しい高騰により30.2mAS\$の利益を計上した。

Australian Refined Alloys

Sims Group(出資50%)との合弁のバッテリーからの鉛リサイクル事業である。2005年は廃電池のニュージーランドへの流失を避けるため、豪州政府への輸出制限法制化は不首尾に終わった。

6. 探鋳戦略

Zinifex Limited の探鋳活動は、現段階では豪州に限定しており、地域別・ステージ別に次の3カテゴリーに分け探鋳活動を展開している。

- ①既存鋳山隣接地域探鋳 (Near Mine)、
- ②既存鋳山近郊地域探鋳 (Regional)
- ③新地域探鋳 (New Provinces)

(1) 既存鋳山隣接地域探鋳 (Near Mine)

Rosebery

2006年より4年間、最低でも3mA\$を投資し、試錘を含めた探査を実施する計画であったが、業績の好調を反映し、2006年5月3年間19mA\$の投資を決定した。

Century

7孔の試錘の結果、Century Open Pit の1km南東に地下鋳脈の良好な結果を得た。2006年にはさらに1mA\$を投下し探査を継続する。

(2) 既存鋳山周辺地域探鋳 (Regional)

Century 近郊

Co-operative Research Centre for Predictive Mineral Discovery との共同探査が最終段階にある。2006年Centuryタイプの鋳床探査試錘に1mAS\$を投じることで地権者との間に契約を締結した。

Rosebery 近郊

西タスマニアに於いては、2005年8月Que-Hellyer Volcanics of western Tasmania の地権者であるResource Finance & Investments Limited と共同探査に合意し、同社は試錘地の特定のために2年間2mAS\$を投入することを確約した。当件に加えZinifex Limited は西タスマニア地域に2006年探査の為、1mAS\$の更なる投資を行う。

(3) 新地域 (New Provinces)

Dugald River 亜鉛鋳床(北西 Queensland、Mount Isa 近郊)

250kt/yの亜鉛鋳石の粗鋳生産が可能であるがマンガン含有量が多く電解精錬には不向きとされていた。しかし、亜鉛価格の高騰により、近年の技術革新を踏まえうえて、2006年よりあらゆる開発の可能性を検討する。

Menninnie Dam 亜鉛鉱床(豪 SA)

南豪州の Menninnie Dam の亜鉛探査に関し、Terramin 80%、Zinifex 20%出資の合弁探鉱会社 Menninnie Metals が発足し、2mAS\$を探査に供することで合意した。2006 年以降の経費負担を条件に、Zinifex は 70%の権益を有する。